

候補者の提案の概要

1 事業の全体方針

多様性の力による共存共栄を理念に、鶴舞公園がこれまで育んだ歴史・文化を継承しながら、「誰もがふらりと立ち寄れる引力のある公園」をめざして、空間整備と管理運営を一体的に実施し、鶴舞公園に「賑やか」「ゆるり」「つながり」「まなび」「歴史・文化」「進化」の6つの約束を創出します。

2 提案内容

Park-PFI	正面南 エリア	かつてこのエリアにあった鯉ヶ池の名残りや樹木を活かしながら、カフェ、レストラン、インクルーシブな子どもの遊び場、鶴舞中央図書館と行き来できる園路や自転車駐輪場などを新たに整備し、豊かな賑わいを創出し、いつまでも来園者を魅了します。
	秋の池 エリア	落ち着いた佇まいを活かし、テラス席がありゆったりと飲食できるカフェ、グローサラント、ユニバーサルデザインの休憩所やトイレなどを整備し、すべての人が憩える場所とします。
	熊沢山 エリア	四阿と広場、竜ヶ池や胡蝶ヶ池を眺められるベンチなどを設け、市民交流の拠点とします。
指定管理者制度	鶴舞公園の有する歴史・文化をしっかりと理解し、息づく樹木・花たちを市民とともに大切に育むことを最優先に考えます。さらに、今までの取組みや関係者とのつながりを継承するとともに、時代の変化や人々の多様性を踏まえた新しい取組みを付加することで、より価値や魅力のある場所・地域に昇華し、後世に引き継いでいきます。	
全体の魅力向上	地域住民や周辺施設と連携しながら、新たに整備する施設と歴史ある施設を一体として鶴舞公園全体の魅力を高めます。	
	広報	施設全体のホームページやSNS、広報誌などによる広報活動、無料公衆無線LANのサービスの提供など
	催事	歴史・文化・自然を生かした春夏秋冬の季節ごとの催事、案内地図サインの更新など
	演出	名木のライトアップ、誘導照明灯の整備など

提案内容の詳細は、12月に予定している公募設置等計画の認定時に公表予定です。